

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
公共経営演習Ⅲ				杉岡 秀紀 / 谷口 知弘	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	3年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>本学は「市民の大学、地域のための大学、世界と共に歩む大学」を標榜し、2016年4月に開学した。そして、京都府北部の5市2町、兵庫県北部の5市2町を主たるフィールドの対象とし、地域の課題解決のために教育・研究・社会貢献を展開することとしている。</p> <p>本講義においてそこでは、本学北近畿地域連携センター開学記念連続講演会にて共催頂いた北近畿地域内の自治体や本学の包括協定団体からトップリーダーを含む第一線のキーパーソンをゲストスピーカーとしてお招き、それぞれの立場から地域創生の取り組みの現状と課題について話題提供いただき、今後の地域協働型教育研究につなげるきっかけの機会とする。なお、原則として前半約60分はゲスト講義、後半約30分は質疑応答を含む対話の機会とする。また、本講義は北近畿地域連携センターとも共催し、北近畿地域の皆さんに公開する。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>公共を担う重要な主体である行政セクターや民による公共を担う民間セクターの多様な役割や重要性、具体的な姿を理解する。</p> <p>北近畿管内の地域創生の取り組みの状況を認識し、その課題を把握する能力を養う。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス (講義の概要と北近畿地域の概要など)				
第 2 回	舞鶴市における地域創生の取り組み				
第 3 回	綾部市における地域創生の取り組み				
第 4 回	京丹後市における地域創生の取り組み				
第 5 回	宮津市における地域創生の取り組み				
第 6 回	与謝野町における地域創生の取り組み				
第 7 回	伊根町における地域創生の取り組み				
第 8 回	豊岡市における地域創生の取り組み				
第 9 回	朝来市における地域創生の取り組み				
第 10 回	篠山市市における地域創生の取り組み				
第 11 回	丹波市における地域創生の取り組み				
第 12 回	養父市における地域創生の取り組み				
第 13 回	地域金融 (北都信用金庫・但馬信用金庫) における地域創生の取り組み				
第 14 回	公共交通・観光 (JR西日本・海の京都DMO) における地域創生の取り組み				
第 15 回	大学連携 (京都工芸繊維大学・福知山公立大学) における地域創生の取り組み				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>予習：各回のテーマについて、文献やインターネットによる調査、自身の関心を整理するなどあらかじめ学習しておくこと。</p> <p>復習：講義で得た気づきや成果をレポートにまとめること。</p> <p>また、日常的に新聞を読むなど広く社会の動きに関心を持ち、北近畿の公共政策に関わって関心や問題意識を高めること。</p>					

成績評価の方法と基準 (Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
出席及び意見交換の姿勢 (50%) 期末レポート (50%)	秀：行政セクター及び民間セクターの役割と各分野の事業内容を理解して、問題点を的確に指摘でき、かつ、問題解決の優れた政策を提示できる。 優：行政セクター及び民間セクターの役割と各分野の事業内容を理解して、問題点を的確に指摘し、かつ、問題解決の適切な政策を提示できる。 良：行政セクター及び民間セクターの役割と各分野の事業内容を理解して、問題点を的確に指摘できる 可：行政セクター及び民間セクターの役割と各分野の事業内容について、最低限の理解はできている。 不可：行政セクター及び民間セクターの役割と各分野の事業内容が説明できない。
テキスト (Textbook)	【著者】 【出版社】 【出版年】 ※特になし。授業で配布するレジユメを中心に行う。
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	・毎講義のレジユメの中で、適宜、参考文献を紹介する
備考 (Other Information)	<ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル特講Ⅳ」と合わせて履修することが望ましい。 ・福知山市や市内の3地域協議会の取り組みについては「地域経営演習Ⅰ・Ⅱ」「グローバル特講Ⅰ」で別に取り上げているため、本講義では取り扱わない。 ・ゲストの方々の都合により、変更がありうるので掲示に注意すること。 ・3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	・ sugioka-hidenori@fukuchiyama.ac.jp (杉岡) 、 taniguchi@co-design.info (谷口)